

このまちの役者が このまちから石牟礼道子の世界を発信する。さあ 一緒に知火の海に落ちる椿の花の行方まで。

# 十六女

独演 椿の海の記 第三章・第四章より

じゅうろく じよろう

石牟礼道子の胸に終生刻み込まれた  
若き女郎の血染めの物語でございます



題字：栗原光肇 舞台写真：スズキマサミ

原作 石牟礼 道子  
出演・構成・演出 井上 弘久  
音楽 吉田 水子  
作曲（不知火海のテーマ）金子 忍

終演後、手・坂田素子  
（相模原市市民ホール）  
すずきまさみ

● だれでも鑑賞できる字幕・音声ガイド付きバリアフリー上演。 ● チケットはぴあ窓口とセブンイレブンで購入できます。  
● お目の不自由な方へ 当日正午までにご連絡くださいれば開演30分前に相模大野駅中央改札口から誘導します。 ● お耳の不自由な方へ 受付とトークは手話と文字表示があります。

2024年

会場 ■ 相模原南市民ホール

相模大野駅下車 徒歩15分 ※ナビレクの道案内をご参照ください。  
相模原市南区 相模大野 5-31-1 合同庁舎内

## 11月8日(金)

開場 PM 6:00 ~

開演 PM 7:00 ~

※中学生以下と介護者の方は無料

参加費

1000円

チケットお求めの際は

Pコードまたは

QRコードを

ご利用ください。

Pコード 529357



こちらは音声コードです。  
裏面にもあります。

主催：NPO 法人ここずっと

共催：「水俣」を子どもたちに伝えるネットワーク

問合せ：☎ 090-1603-0686 e-mail: info@cocozutto.jp

後援：相模原市 / 相模原市教育委員会 / 社会福祉法人相模原市社会福祉協議会

# 4歳のみっちゃんに刻まれた父・亀太郎の慟哭

## 不知火海沿岸の漁民たちに襲い掛かるその後の悲劇を予感させるかのように

俳優・演出家

### 井上 弘久 Inoue Hirohisa

1952年 東京に生まれる。  
 1979年より転形劇場（太田省吾 主宰）に所属。  
 名作『水の駅』『小町風伝』などで国内・海外の舞台に立つ。1990年より劇団U・フィールドを主宰。構成・演出をつとめる。同劇団解散後2013年より文学作品を一人で舞台化する「朗読演劇」を開始する。チャールズ・ブコウスキーの『町でいちばんの美女』カフカの『変身』で好評を得る。2018年より石牟礼道子『椿の海の記』全11章の連続上演を開始。3年をかけて全11章の上演をはたして後、現在その全国行脚公演を遂行中。

「さがみ風っ子文化祭ステージ部門 中学校演劇大会」で3年間、「神奈川県中学校演劇大会」にて9年間審査員をつとめ、地域青少年の育成に演劇を通じて尽力。

コントラバス奏者

### 吉田 水子

Yoshida Minako

東京藝術大学、桐朋学園大学研究科卒。躍動感あふれる伸びやかな演奏で、ラテン、シャンソン、タンゴ、映画音楽など、演奏と弾き語りジャンルを垣根を越えて活躍。井上とはブコウスキーの『1ドルと20セント』カフカ『変身』での共演を経て『椿の海の記』の音楽を担当。独演には不可欠のパートナーである。



©スズキマサミ

「なんて文化を大切にしない国なんだ！」20030代にかけて海外公演から帰国するたびに、ため息が洩れました。ヨーロッパでもアメリカでも韓国でも、演劇は文化としてもっと大切にされていなくては。その後神奈川の中学校演劇に関わって、舞台上立つ中学生たちの眼の輝きに、あらためて演劇の力を感じさせてもらったことは、今も私の舞台の原動力です。今回の会場の南市民ホールでも、三年間にわたって数百人の中学生たちに刺激をもらったものでした。それが閉館とは！慟愧にたえません。井上弘久

「石牟礼道子の魂のすべてが語られている」（渡辺京二氏）と評される『椿の海の記』を舞台化したひとり芝居

言語化されがたい幼少期の自意識の芽生えを描ききって



舞台上で奏でられる楽器・カリンバ  
 「親指ピアノ」とも呼ばれるアフリカの楽器。オルゴールのルーツとも言われている。



ここdeシネマは地域の事業者とつながります。



## 石牟礼道子 BOOK FAIR

このまちの本屋さん・くまざわ書店さんが（相模大野駅駅・シヨウノスクエア6F）

10月1日～11月中旬に石牟礼ブックフェアします。舞台の原作となる『椿の海の記』（河出文庫）のほか代表作となる著作や評伝など数点集めて開催。みなさん まちの本屋さんにお運びください。

ここdeシネマは ユニバーサルデザインにて上映・上演会開催を目指しステップアップします。

### ユニバーサルデザインでみんな楽しく

- 南市民ホール内には「ナビレンス」の表示があります。スマホで読める表示で、受付からWCまでご案内させていただきます。
- 相模大野駅から会場までの道案内「ナビレク」をご用意しました。（一社）音声ナビネットさんのご協力を得て相模大野駅中央改札口から南市民ホールの総合案内までGPSを利用した音声ガイドをスマホで道案内します。
- ご来場の皆さんがより快適に過ごしていただけるようにスマホアプリ【袖縁】を使って、お手伝いさせていただくための態勢を整えます。「ちょっとお願い」「今、行きます」が気軽に行き来できる上映会を目指しています。
- 上演とトークは手話通訳とともに「UDトーク」によるオンタイム字幕表示を行います。より正確な字幕表示を行うためにオペレーターがいますが、100%正確に表示することは難しいので、ご了承ください。真剣にスマホを見つめて操作している者がオペレーターたちです。
- 視覚障がい者のための音声ガイドをライブにて行います。会場内にFM電波でガイドを流し、ラジオで聞くものです。周波数は88.5MHz。ライブ放送となりますので、不具合が生じることがあってもご寛容をお願いします。

だれでも楽しめる  
 パリアフリー上演です。  
 字幕と音声ガイド付き  
 貸出用ラジオあり。  
 （15台まで）

お願い  
 ここdeシネマ開催を応援ください。  
 カンパ振込口座  
 横浜銀行 相模大野支店  
 普通口座 6041388  
 名義 NPO法人ここざつと

主催 NPO法人ここざつと

共催 「水俣」を子どもたちに伝えるネットワーク

お問い合わせはこちらへ  
 〒252-0303 相模原市南区相模大野9丁目6番18号  
 TEL 090-1603-0686 FAX 042-742-0447  
 メール info@cocozutto.jp



後援：相模原市 相模原市教育委員会 社会福祉法人相模原市社会福祉協議会